

令和 6 年度（2024 年度）温室効果ガス排出量について

諏訪広域連合

令和 4 年（2022 年）4 月に策定した「諏訪広域連合地球温暖化対策実行計画」に基づき広域連合の事務、事業により排出される温室効果ガス排出量を報告します。

1 実行計画の概要

本計画は、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第 21 条第 1 項に基づき策定するもので、広域連合の事務、事業により排出される温室効果ガスの削減目標達成を目指して地球温暖化対策の推進を図ることを目的としています。

広域連合の事務・事業を行う全ての組織、救護施設八ヶ岳寮、諏訪広域消防（1 本部 6 署 2 分署）の施設を対象とし、二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化窒素（N₂O）の温室効果ガス排出量を算定し、令和 12 年度（2030 年）までに平成 27 年度（2015 年）比で 22%削減を目指します。

2 取組状況

- ・ 保有設備の運用方法の見直しやエネルギー効率の高い施設設備等の導入
- ・ グリーン購入等の推進
- ・ コピー用紙使用量の抑制
- ・ 資源物の分別
- ・ 職員への意識啓発（適正な温度管理、クールビズ、ウォームビズ、節電等） など

3 令和 6 年度の温室効果ガス排出量

令和 6 年度（2024 年度）の温室効果ガス総排出量は 1,005tCO₂ となり、基準年度である平成 27 年度（2015 年度）に比べ 16.04%減少しました。（表 1）

表 1 温室効果ガス排出量の比較

温室効果ガス	基準年（H27）	令和 6 年度	令和 6 年度	
			構成比	基準年との比較
二酸化炭素 （CO ₂ ）	（1,193）	1001.8	99.69%	-16.51%
メタン （CH ₄ ）	（0.251）	0.259	0.02%	+3.1%
一酸化窒素 （N ₂ O）	（3.278）	2.827	0.28%	-13.75%
合 計	<u>（1,197）</u>	<u>1,005</u>	100%	<u>-16.04%</u>

（単位： t CO₂）